



初代校長 野木博行が意匠をデザインし、平成5年4月1日に定める。

デザインと意義

円は石狩平野と新篠津の大地を表し、
円から鋭角に飛び出した三角形は豊かな大地から世界に向かって飛び立つ生徒像を表し、
円の内部に村章の一部を入れ、豊かに流れる石狩川をかたどっている。



新篠津高等学校校歌

校歌

佐藤満雄 作詞
小村重美 作曲

石狩川とてまに生き
るわう大地新篠津
わがわが郷をきこつ
豊かになつてほくそ
豊かになつてほくそ

甘藷を鉄で切り開き
かやへ大地新篠津
わがわが郷をきこつ
強いつてを強きよう
強いつてを強きよう

稲穂をわがに波うつて
明日ある大地新篠津
わがわが郷をきこつ
世界になつて強きよう
世界になつて強きよう

沿革の概要

平成4年度

- 9月22日 (仮称)北海道新篠津高等養護学校校舎予定の旧札幌聾学校校舎の改修工事着工
- 11月3日 学校長他4名、開校事務取扱発令
- 12月18日 北海道条例第79号により(仮称)北海道新篠津高等養護学校を設置
- 12月22日 (仮称)北海道新篠津高等養護学校仮校舎工事完成

平成5年度

- 4月19日 入学式(2学科 19名)
- 5月22日 開校式、校歌制定披露
- 7月14日 北海道新篠津高等養護学校新築工事着工
- 3月12日 校舎改修(生徒玄関)完了

平成6年度

- 4月11日 入学式(3学科 28名)
- 3月28日 北海道新篠津高等養護学校新校舎完成
- 3月31日 札幌校舎閉鎖

平成7年度

- 4月19日 入学式(5学科 57名)
- 5月20日 北海道新篠津高等養護学校新校舎落成記念式典を举行
- 10月23日 平成7年度北海道体力づくり最優良校として北海道教育委員会より表彰
- 3月17日 卒業証書授与式(2学科 19名)

平成8年度

- 4月10日 入学式(5学科 44名)
- 3月9日 卒業証書授与式(3学科 28名)

平成9年度

- 4月10日 入学式(5学科 40名)
- 3月7日 卒業証書授与式(5学科 53名)

平成10年度

- 4月1日 文部省指定特殊教育教育課程研究指定校(2カ年)
- 4月10日 入学式(5学科 41名)
- 3月6日 卒業証書授与式(5学科 41名)

平成11年度

- 4月9日 入学式(5学科 40名)
- 3月4日 卒業証書授与式(5学科 39名)

平成12年度

- 4月11日 入学式(5学科 40名)
- 3月3日 卒業証書授与式(5学科 39名)

平成13年度

- 4月10日 入学式(5学科 40名)
- 2月28日 平成13年度石狩管内教育実践奨励賞受賞
- 3月2日 卒業証書授与式(5学科 39名)

平成14年度

- 4月9日 入学式(5学科 43名)
- 2月6日 北海道教育実践表彰受賞
- 3月2日 卒業証書授与式(5学科 38名)

平成15年度

- 4月9日 入学式(5学科 40名)
- 3月6日 卒業証書授与式(5学科 39名)

平成16年度

- 4月9日 入学式(5学科 42名)
- 3月5日 卒業証書授与式(5学科 42名)

平成17年度

- 4月9日 入学式(5学科 43名)
- 3月5日 卒業証書授与式(5学科 38名)

平成18年度

- 4月11日 入学式(5学科 43名)
- 3月3日 卒業証書授与式(5学科 38名)

平成19年度

- 4月10日 入学式(5学科 43名)
- 3月8日 卒業証書授与式(5学科 42名)

平成20年度

- 4月9日 入学式(6学科 48名)
- 3月7日 卒業証書授与式(5学科 43名)

平成21年度

- 4月9日 入学式(6学科 57名)
- 3月13日 卒業証書授与式(5学科 41名)

平成22年度

- 4月9日 入学式(7学科 64名)
- 3月5日 卒業証書授与式(6学科 47名)

平成23年度

- 4月11日 入学式(6学科 56名)
- 3月3日 卒業証書授与式(6学科 55名)

平成24年度

- 4月10日 入学式(6学科 49名)
- 3月9日 卒業証書授与式(7学科 58名)

平成25年度

- 4月9日 入学式(6学科 56名)
- 3月8日 卒業証書授与式(6学科 56名)

平成26年度

文部科学省委託事業「キャリア教育・就労支援事業等充実事業」モデル校

- 4月9日 入学式(7学科 56名)
- 3月7日 卒業証書授与式(6学科 48名)

平成27年度

- 4月9日 入学式(7学科 66名)
- 11月19日 優良PTA文部科学大臣表彰受賞
- 3月5日 卒業証書授与式(6学科 54名)

平成28年度

- 4月11日 入学式(7学科 42名)
- 3月4日 卒業証書授与式(7学科 53名)

平成29年度

- 4月11日 入学式(7学科 39名)
- 3月3日 卒業証書授与式(7学科 60名)

平成30年度

- 4月10日 入学式(6学科 48名)
- 3月9日 卒業証書授与式(7学科 40名)

平成31年度(令和元年度)

- 4月9日 入学式(6学科 48名)
- 3月7日 卒業証書授与式(7学科 38名)

令和2年度

- 4月9日 入学式(6学科 41名)
- 3月6日 卒業証書授与式(6学科 45名)

令和3年度

- 4月9日 入学式(6学科 48名)
- 3月5日 卒業証書授与式(6学科 46名)

令和4年度(2022年度) 学校経営の構造

職業学科を設置する道立知的障がい特別支援学校高等部のミッション：卒業後の職業自立（就職）に必要な専門的な知識や技能を習得すること



学校教育目標	『豊かな心と つよい体をもって たくましく自立する 生徒を育てる』	※平成5年4月制定
校訓	「すすんでやりぬく人」	

目指す学校像	目指す生徒像	目指す教職員像
① 「新篠津」の学びが理解され、生徒・保護者に「選ばれる」学校 ② 生徒が安心して、安全に学習・生活できる学校 ③ 地域・保護者と連携・協働し生徒を育てる学校 ④ 教職員が働きやすく、個々の職能が発揮できる学校	① 自らを律し、感謝の心や感動する心を持ち、他を思いやり、協調できる生徒（『豊かな心』） ② 「生活し、働く」ために必要な健康な心と体をもった生徒（『つよい体』） ③ 自己の能力を発揮し、主体的に学び続ける生徒（『たくましく自立』） ④ 自ら考え決定・行動し、最後まで全うする生徒（『すすんでやりぬく人』）	① 生徒一人一人の人格と個性を尊重し、専門性、実践的指導力を生かして、適切な指導と必要な支援を行う教職員 ② 社会の変化やキャリアステージに応じ、自己の資質能力を高める教職員 ③ 同僚性・協働性を発揮し、学校課題の解決を積極的に進める教職員集団

教育方針	経営方針	「保護者・地域」協働の方針
① 本校や地域の実態及び時代の変化を踏まえた、特色ある教育課程の計画的・組織的な編成・実施及び評価を推進する。 ② 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善と評価改善に取り組む。 ③ 多様化する生徒の実態及び複雑化する問題要因を踏まえた組織的・機能的な生徒指導を実践する。 ④ 自立を見据えたキャリア教育と生徒が主体的に進路選択できる進路指導を推進する。 ⑤ 社会的な事象を踏まえた防災・安全教育及び体育・健康に関する指導を推進する。 ⑥ 自立と社会参加に向けた基本的な生活習慣や態度、社会性を身に付け、青年期の心理的特徴を踏まえた人格形成を図る寄宿舎生活の充実を図る。	① 教職員の情報共有と信頼・協力関係を基盤に、チームとして学校経営に積極的に参画する意識を高め、教育活動と経営活動が一体化した無理、無駄のない組織運営を推進する。 ② 教職員の実践的指導力、専門性の向上と学校力の向上及び教育課程の充実を図るため、組織的な実践研究・研修を実施する。 ③ 生徒の生命・健康・人権を守るための予防的な対応による学校の危機管理能力の向上を図る取組を推進する。 ④ 生徒一人一人が学びやすく、生活しやすい環境・条件整備を図る。 ⑤ 教職員の働き方を改善し、協働性、同僚性を発揮することができる職場環境・条件整備を図る。 ⑥ 学校予算、団体会計等の緊急性、必要性、優先性に基づいた計画的、効果的な執行と適正な事務処理を実施する。	① 「学校運営協議会」（コミュニティ・スクール）の効果的な運営体制と地域協働のための基盤整備を図る。 ② 特別支援教育のセンター的な役割を果たすとともに、地域、関係機関等と連携、協力して、石狩・南空知圏域の特別支援教育の充実・発展を図る。 ③ 生徒指導上の問題について、保護者・関係機関等と連携し解決するための協力関係を強化する。 ④ P T A・地域等と連携した危機管理対応の仕組みを構築する。

令和4年度の重点

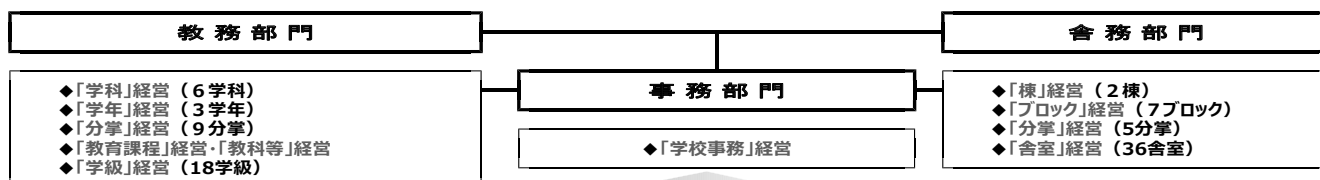
- ☐ 「新篠津の学び」の理解及び実施と検証
- ☐ 服務規律遵守を基本とした職員の専門性向上
- ☐ 組織としての「協働・協力」、「改善」の取組の実施

指導の重点	経営の重点	「保護者・地域」協働の重点
① 生きる力を身に付けるため、教育課程の理解に基づいた学習指導の実施 ② I C Tを効果的に活用した授業のアップデートと検証 ③ 地域の資源を活用した体験的学習及び実践的、社会貢献的学習の実施 ④ S N Sに関する生徒間トラブル、不登校など、生徒指導上の新たな問題に対する開発的・予防的・個別的アプローチの実施 ⑤ 「個別の指導計画」、「個別の生活支援シート」に基づく、学舎連携による指導・支援の実施	① 「教育課程」・「授業（評価）」の改善及び専門性向上に向けた全教職員の研修・研究活動の実施 ② 『新篠津高等養護学校における働き方改革「アクションプラン」』を踏まえた取組と生徒に向き合う時間確保の観点による検証の実施検証の実施 ③ 「開校30周年」（令和4年（2022年））の推進 ④ 「新型コロナウイルス感染症」対策等、危機管理に係る取組の学舎一体での推進	① 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の効果的な運営の推進 ② P T A（保護者）と学校課題の共有と解決策の検討の実施 ③ 「新篠津村」をアピールできる教育活動、部活動等の推進 ④ ホームページ、学校便り、校内掲示等による情報発信・内容の充実

研究主題

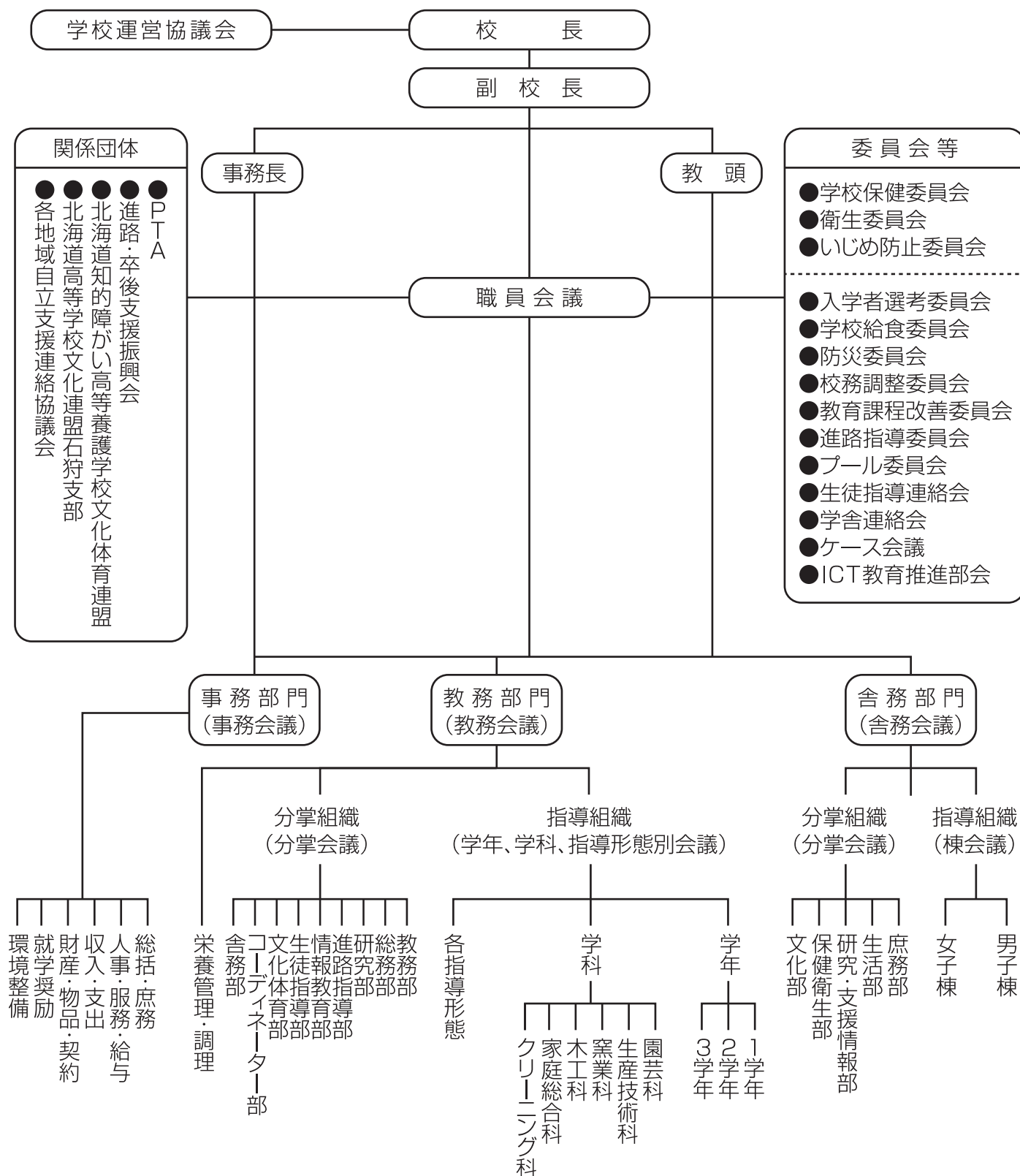
各部門で「重点実践事項」の作成・実施・評価・改善（PDCAを意識した実践）

◇校長：校務全体に関する責任・権限 ◇副校長 ◇教頭：「職員室」経営・「舍務室」経営 ◇事務長：「学校事務経営」統括
＝生徒が安心して、安全に学習・生活できる「環境・条件整備」／教職員が働きやすく、個々の職能が発揮できる「環境・条件整備」＝



教職員の学校経営への積極的な参画、教職員個々のマネジメント力・専門性・実践的指導力・同僚性／協働性の発揮

学校運営組織機構



生徒の実態

1 在籍生徒数

	園芸科	生産技術科	窯業科	木工科	家庭総合科	クリーニング科	合計
1 学年	8	6	8	5	8	2	37
2 学年	8	8	8	8	8	8	48
3 学年	7	6	7	8	8	5	41
合計	23	20	23	21	24	15	126

2 出身地域

		1 学年	2 学年	3 学年	合計
空知	岩見沢	9	12	9	30
	美 唄	4	4	3	11
	三 笠	0	2	1	3
	南 幌	1	2	0	3
	長 沼	0	0	1	1
	栗 山	3	1	0	4
	夕 張	0	1	1	2
	赤 平	0	1	0	1
	雨 竜	0	0	1	1
	深 川	1	0	0	1
石狩	江 別	5	8	9	22
	恵 庭	1	0	1	2
	石 狩	0	1	1	2
	新篠津	0	1	0	1
	当 別	0	1	2	3
	千 歳	1	0	0	1
札幌市	中 央	2	0	2	4
	手 稲	1	0	0	1
	白 石	0	3	1	4
	豊 平	0	1	2	3
	清 田	0	1	1	2
	東	2	2	0	4
	北	1	2	4	7
	西	2	3	2	7
	厚 別	1	0	0	1
後志	蘭 越	0	1	0	1
胆振	苫小牧	0	1	0	1
上川	富良野	1	0	0	1
日高	新 冠	1	0	0	1
宗谷	稚 内	1	0	0	1
合計		37	48	41	126

3 出身校

学校	学級	1 学年	2 学年	3 学年	合計
中学校	通常	1	5	2	7
	知的	21	21	22	63
	その他	15	21	16	54
	合計	37	47	40	124
特別支援学校	知的	0	1	1	2
	その他	0	0	0	0
	合計	0	1	1	2
合計		37	48	41	126

教育課程

1 学期及び授業日数

1 学期 令和4年 4月8日(金)～令和4年 7月22日(金)69日間
2 学期 令和4年 8月17日(水)～令和4年 12月23日(金)89日間
3 学期 令和5年 1月16日(月)～令和5年 3月24日(金)45日間

2 年間授業時数(再掲)

学 年		1 学年	2 学年	3 学年
各教科等を 合わせた指導	日常生活の指導	241	241	241
	実質的な学習の時間	182		
	生活単元学習		109	109
	作業学習		406	444.5
教科別の指導	国 語	70	70	70
	数 学	70	70	70
	音 楽	70	70	
	美 術			
	選 択 芸 術			73.5
	保 健 体 育	140	210	182
	職 業 情 報	17.5		
	情 報 科	17.5		
領域別の指導	専 門 教 科	336		
	道 徳	35		
	特 別 活 動	35	35	35
	自 立 活 動	35		
総合的な探究の時間		35	73	73
合 計		1284	1284	1298

3 日課及び週時程

		月			火			水			木			金																								
		1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年																						
	時刻	全	全	全	全	園技 室	木家 ク	全	園技 室	木家 ク	全	全	園技 室	木家 ク	全	全	園技 室	木家 ク	時刻																			
登校	8:30 ~8:45																		8:30 ~8:45	登校																		
日生	8:45 ~9:00	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	8:45 ~9:00	日生																		
1校時	9:00 ~9:50	LHR/生徒会活動	LHR/生徒会活動	LHR/生徒会活動	道徳	体力づくり	キャリア	実 際 的 な 学 習 の 時 間	体力づくり	数学	数学	体力づくり	作業学習	国語	国語	体力づくり	9:00 ~9:50	1校時																				
業間	9:50 ~9:55																		9:50 ~9:55	業間																		
2校時	9:55 ~10:45	専 門 教 科	作 業 学 習	体 力 つ く り	専 門 教 科 （ 他 学 科 ）	保 健 体 育	生 単 ／ 総 合		作業学習	作業学習	作業学習	実 際 的 な 学 習 の 時 間 職 業 ・ 情 報 実 際 的 な 学 習 の 時 間 職 業 ・ 情 報 実 際 的 な 学 習 の 時 間 職 業 ・ 情 報		保 健 体 育	作業学習	専 門 教 科	数 学	保 健 体 育	生活 単 元 学 習 ／ 総 合 的	10:45 ~10:50	業間																	
業間	10:45 ~10:50																																					
3校時	10:50 ~11:40																																					
業間	11:40 ~11:45																																					
4校時	11:45 ~12:35																																					
日生	12:35 ~13:05	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	12:35 ~13:05	日生																		
休憩	13:05 ~13:25																		13:05 ~13:25	休憩																		
5校時	13:25 ~14:15	実 際 的 な 学 習 の 時 間	作 業 学 習	選 択 芸 術	国語	生活 単 元 学 習 の 時 ／ 総 合 的	体 力 つ く り	音 楽	自 立 活 動	自 立 活 動	作業学習	作業学習	体力づくり	国語	作業学習	探 究 的 な 時 間	体 力 つ く り	国語	13:25 ~14:15	5校時																		
業間	14:15 ~14:20																																					
6校時	14:20 ~15:10																																					
日生	15:10 ~15:25	清掃	清掃	清掃	清掃	清掃	清掃	SHR	SHR	SHR	清掃	清掃	清掃																									
日生	15:25 ~15:35	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	(会議設定日)			SHR	SHR	SHR																									
放課後	15:35 ~16:40	放課後（クラブ活動）						清掃なし (15:20下校)			放課後（クラブ活動）																											

4 寄宿舎日課表

時刻	曜日	月	火	水	木	金	休日・祝祭日 (帰舎日)		曜日	時刻	
6:30		《起床(健康チェック)・洗面・歯磨き》									
6:50		《 舎 室 清 掃 》									
7:00		《 配 膳 》						《起床》		7:00	
7:30		《 朝 食 》						《洗面・歯磨き》		7:30	
8:00		※朝食終了後 《登校準備》						《配膳》		8:00	
8:30		《 登 校 》						《朝食》			
		[学校日課]						歯磨き		8:30	
								《自由時間》			
								買い物・余暇		12:00	
								《配膳・昼食》		13:00	
								開舎時間14:00			
15:35		【下校】					月、火、木、通常 15:35～				
		【下校・部活動あり 月・木】					水曜日 15:20～		《自由時間》		
16:30		《自由時間》					月、木部活有り 16:40～		買い物・洗濯		
		○洗濯 ○整理整頓 ○余暇 ○その他					金曜日 14:25～		整理整頓・余暇		
		・入浴							体育館遊び・シャワー浴		
17:30		《配膳》									17:30
18:00		《夕食》							《配膳》		18:00
18:30		《自由時間》							《夕食》		18:30
		○歯磨き ○洗濯 ○整理整頓 ○余暇 ○その他									
		・掃除									
		・入浴									
		・ルームタイム									
		・おやつ									
		・体育館遊び									
		・談話室 玄関ホール									
		・シャワー浴(入浴日以外)									
		・舎友会活動									
		・グループ学習									
20:00		《就床準備,健康チェック》									20:00
		・集い							《就床準備》		
20:30		・ルームタイム									
		・帰省帰舎事前学習									
		○歯磨き ○洗面									
21:30		《就床》					※休日の前日 就床 22:00		《就床》		21:30

5 年間行事予定

学期	月	学校の行事	寄宿舎の行事	学期	月	学校の行事	寄宿舎の行事
1学期	4	始業式、着任式、入学式、身体測定、尿検査、内科検診、交通安全教室(1年)、インターネット・スマホ安全教室	新入生オリエンテーション、避難訓練、災害時の整列練習、新入生歓迎会	2学期	9	事前実習(1年)、現場実習(全学年)	
					10	現場実習(1、3年)、保護者懇談会(2、3学年)、避難訓練、	映画会、避難訓練
	5	胸部X線検査・心電図検査(1年)、歯科検診、耳鼻科検診(1年)、避難訓練、見学旅行(3年)、保護者懇談会(2年)	舎友会総会		11	学校祭	スポーツレク、男子棟リクエストメニュー、単独帰省・帰舎事前学習
	6	眼科検診、内科検診、体育大会、保護者懇談会(1年)、宿泊研修(2年)	スポーツレク		12	保護者懇談会(1年)、生徒会役員選挙、スマホ安全教室、大掃除、終業式	大掃除
	7	保護者懇談会(2、3年)、オープンスクール1期、宿泊研修(1年)大掃除、終業式、	花火大会		31	始業式、身体測定、冬休み作品展、校外スキー学習(3年)	
2学期	8	始業式、夏休み作品展、身体測定、事前実習(2、3年)	新学期帰舎交流会 女子棟リクエストメニュー	3学期	2	校外スキー学習(1、2年)、保護者懇談会(2、3年)	舎友会総会、お別れ会
					3	卒業生を送る会、保護者懇談会(1年)、同窓会入会式、卒業式、大掃除、修了式、離任式	大掃除

学科紹介

窯業科



「板作り」「より作り」の技法を用いた窯業製品を製作しています。様々な職業体験を通して、働くために必要な力を身につけることを目標に学習しています。製品は新高祭の販売の他、村内の道の駅「しんしのつ」にも卸しています。

木工科



2×4材による製品製作を中心とした作業学習を行い、易しいものから難しいものへと発展的な学習内容を設定しています。働く力が向上することを第一に考え、学習活動を行っています。

クリーニング科



おしぼり加工やアイロン掛け、機械プレス等のクリーニング作業に取り組めます。社会自立に向けて、自覚をもって作業に取り組む力を育みます。

家庭総合科



縫工作業では、様々な布製品を製作し、新高祭で販売しています。また、食品加工では、クッキーなどを作り、校内販売をしています。体験的な学習を通して、働くために必要な力を身につけることを目標に、作業学習に取り組んでいます。

園芸科



学年別に、1年次は主に豆類、2年次はジャガイモ等の野菜類、3年次は草花類などの植物栽培の体験的学習を通して、勤労体験を豊かにし、生きる力を身につけることを目標に取り組んでいます。

生産技術科



コーヒー豆の村役場への配達やしんしのつ産直市場への出品などを通して、社会参加や人との関わりなど、働く力や生きる力を伸ばすことを大切にしています。再生粘土を利用した皿づくりや、学校で使用する封筒の製作、コーヒー豆包装用紙袋の製作などの紙工にも取り組んでいます。

進 路

1 進路指導について



1年現場実習

進路指導は、「一人一人の生徒が自己を理解し、生徒自ら将来の進む道を選択し、自ら決定できる能力を育てるとともに、自分の生きがいと深くかわる自覚を高める指導」です。

高等養護学校卒業後多くの生徒は、企業や福祉事業所などにおいて働くことを中心とした生活を送ります。卒業後社会生活のために必要とされる働く力や生活する力を教育活動全体を通して学習しています。

進路指導では、自己理解や進路選択を進めるために各学年における現場実習などを計画的、組織的、継続的に積み重ね、実践的な体験に基づいた進路指導実践を展開しています。

●本校における進路指導の主な活動

- 進路相談
- 啓発的活動(福祉事業所見学・職場見学)
- 現場実習(1年・2年・3年)
- 保護者懇談会
- 各種諸検査
- 関係機関との連携(公共職業安定所・福祉事務所・職業センター・親の会・相談支援センターなど)
- 進路情報の収集
- 職場開拓
- 卒後支援 など



2年現場実習

特に、高等養護学校の進路指導は、学校から社会への移行を円滑にするための重要な教育活動です。本校では、地域社会や関係機関とのネットワークを通してそれぞれの機関の役割分担をより明確にして、生徒一人一人の長期的な展望を踏まえた支援ができるよう心掛けています。

2 卒後支援について

ほとんどの生徒たちにとっては、高等養護学校での教育が学校教育最後の機会ですが、進路指導は、入学から始まり卒業で終わるものではありません。卒業後は、支援者がそばにいる学校生活とは違い、細かな部分までケアをする機会が少なくなります。卒業生が、それぞれ異なった生活環境やライフスタイルの中で、自己実現を果たしていくには、本人の努力はもちろん周囲の支える力が必要になります。

本校では、卒業後も3年間を目処に卒後支援を行っています。卒後支援には、訪問支援、招集支援、文書支援があります。

一人一人の自立、社会参加に向けての支援を組織的、計画的に全教職員が協力して行っています。

・訪問支援

卒業後1年間は、学期1回を目処に進路先を訪問し、2、3年目は、年1、2回を目処に訪問しています。また、様々な課題に対して保護者、職場、施設などからの要請により随時訪問します。

・招集支援

卒業生を招集して、同窓会入会式及び総会、一泊旅行、しんしのつ会(春、冬の2回)などを行っています。個々の現状を把握したり、適切な支援を行ったり、同窓生同士の親睦を図ったりして、同窓の意識を高めることを目的としています。

・文書支援

卒業生や学校の様子、社会人としてのマナーなど、生活に役立つ内容を「しんしのつだより」に載せ、発行しています。



3年現場実習



同窓会総会・冬のしんしのつ会

3 進路状況

進路区分		就 職 者															福祉サービス利用												進学	その他	合計
		農牧及び関連サービス業	建設業	公務	卸売・小売業	製造業						サービス業					小計	通 所													
						製材・建材製造業	木製品・家具製造業	製菓・製パン業	食品加工業	繊維・衣服製造業	窯業・土石製品製造業	その他の製造業	クリーニンング業	自動車関連サービス業	保健衛生サービス業	その他のサービス業		入所	生活介護	就労移行支援	就労継続A	就労継続B	自立訓練	その他のサービス	旧法	地域活動支援センター	小計				
一・二回生	男	5	3		50	5	7	12	24	1	1	6	11	7	3	41	176	53(25)	19	82	38	94	13	10	189	29	527	14	4	721	
	女	2			19			7	18	2		2	6		3	14	73	26(13)	16	35	11	62	5	1	71	22	249	8	1	331	
	計	7	3		69	5	7	19	42	3	1	8	17	7	6	55	249	79(38)	35	117	49	156	18	11	260	51	776	22	5	1052	
二十五回生	男			0	3		2		1			3		1		0	10	【6】		14	2	3	0				19		1	30	
	女			1	0		0		0			0		0		1	2	【0】		2	0	3	1				6		0	8	
	計			1	3		2		1			3		1		1	12	【6】		16	2	6	1				25		1	38	
二十六回生	男		1			1	1		4							5	12	【6】		5	2	4	1				12	2	2	26	
	女				1			2								1	4	【4】		6	0	5	0				11	2	0	15	
	計		1		1	1	1	2	4							6	16	【10】		11	2	9	1				23	4	2	41	
二十七回生	男				2	2		0	1					1		4	10	【3】		2	5	9					16	1	1	28	
	女				1	0		3	0					0		1	5	【4】		2	3	8					13	0	0	18	
	計				3	2		3	1					1		5	15	【7】		4	8	17					29	1	1	46	
総計	男	5	4	0	55	8	10	12	30	1	1	9	11	9	3	50	208	53[40]	19	103	47	110	14	10	189	29	574	17	8	807	
	女	2	0	1	21	0	0	12	18	2	0	2	6	0	3	17	84	26[21]	16	45	14	78	6	1	71	22	279	10	1	374	
	計	7	4	1	76	8	10	24	48	3	1	11	17	9	6	67	292	79[61]	35	148	61	188	20	11	260	51	853	27	9	1181	

【 】は新法の入所支援・GH・CHの利用者数

4 主な進路先(卒後10年以内の主な進路先)

<企業就労>

<厚真町> 日本ホワイトファーム <石狩市> トールダランボール(株) 北海道丸和ロジスティクス 石狩物流センター <岩見沢市> ネットヨタ札幌 日盛ビル管理／佐川自動車 佐藤食品工業 岩見沢光明舎／ビッグハウス 岩見沢店／ニホンフード 北海道IR運輸サポート 王子コンテナー ムーブであえる店 スターゼンミートプロセッサ ホーリック岩見沢東 佐川急便 岩見沢営業所 サナ研ライフサービス よねまる自動車／赤いリボ LEOC岩見沢支店 北海道セキスイハイム工業 タニコー(株)北海道工場 イオン岩見沢店 イオン岩見沢製作所栗沢工場	岩見沢通運(株)／回転寿司とっ ぴ〜イオン岩見沢店 ラッキーマート幌向店 岩見沢市役所 株式会社元気な介護 株式会社屋根のナミキ <恵庭市> 石上車問恵庭工場 サンマルコ食品(株)恵庭工場 <江別市> コープさっぽろ野幌店 コープさっぽろ江別食品工場 コープさっぽろエコセンター ケーズデンキ江別店 グループホームあるて マックスバリュ江別店 トリアル野幌店／イチムヲ 江別ケアパークそよ風 グループホーム陽だまり 産直生鮮市場江別店 北海道ロジサービス えぞりすの杜／(株)菊水 エア・ウォーター物流 友愛ナッシングホーム ホーマック上江別店	トップワーク(株)コープさっぽろ 江別物流センター <北広島市> エス・ディ・ロジ札幌物流センター／ はまなす食品(株) 北海道産業／ブルフローレン アイチ札幌工場 <栗山町> ラッキー栗山店 松原産業 離立工場・栗山工場 大野きのこファーム <札幌市> イオン札幌平岡店 ホーマック厚別西店 サッポロクリーン開発 コープさっぽろ屯田店 コープさっぽろルーシー店 コープさっぽろほんどり店 ビッグハウス太平店 アートチャイルドケア八軒 ドック配送センター 丸賞木下洗業／ロバパン グループホーム福寿荘Ⅲ ベアスクエート (株)どんぐり イオン桑園店	Kコンプエクト株式会社 ホームロジスティクス札幌DC マックスバリュ元町店 マックスバリュ厚別東店 ザ・ビッグ豊平店 エニシング／しまむら清田店 京王プラザホテル札幌 北海道ローズデリカ スーパーデポ発寒追分通店 佐川急便札幌営業所 元気カフェ宮田屋 東光ストア麻生店 ヤマモト食販／ベルソレイユ マルセンクリーニング札幌支店 介護老人保健施設ばいたい樹 北海道リネンサプライ東札幌工場 鱈幸食品株式会社 株式会社日経／柳原建設 株式会社東洋実業 <新篠津村> 新篠津デザインビズセンター <砂川市> 砂川市立病院 ローレル／北斗	<千歳市> ANA新千歳空港／東洋製罐 北海道建設サービス 北海道シーアイシー研究所 エンバイヤー千歳工場 株式会社トーテック サツドラ梅ヶ丘店 <月形町> 平塚建具製作所 <当別町> 太美温泉／ラルズストア当別店 ロイズコンフェクトふと美工場 下段モータース <苫小牧市> 三星株式会社／泉車輻輸送(株) 苫小牧営業所 <奈井江町> からまつ園 <滝川市> コープさっぽろ滝川店 <南幌町> 広教資材株式会社 <夕張市> デーオー小笠原	<由仁町> ヒナタフーズ株式会社 <美唄市> ライフサポート美唄 コープさっぽろ美唄店 シニアリスベクト12 北海道光生会 ダイワ工業株式会社 矢崎化工(株)美唄工場 株式会社富士工業 <深川市> ホーマック深川店 <北斗市> イオン上磯店 <三笠市> 飛騨産業 北海道ソーランフーズ <余市町> イオン余市店 介護老人保健施設よいち <ニセコ町> サツドラニセコ元町店 <愛知郡> DENSO太陽
--	--	---	--	--	--

<福祉就労>

<赤平市> 光生舎エルムソーイング 光生舎メディック・エル <芦別市> 星の広場 <石狩市> サムリブ高岡／イコロン村 クオリティ／あるば <岩見沢市> ワークショップにんじん たのしいどう／あかるいどう きっちらどう／わくわくどう あかり家／工房こぶし・いこい サポートステーションステップ ふじきよう園／こくわの里 光明舎フランク／光明舎ファン クビドフェア／パティスリー空香 ジョブアカデミー岩見沢 ONE・ステップ／ノア／心彩 Walk／太陽技研サービス <恵庭市> 工房 恵庭／NOVAS ワークスタジオ恵庭	<江別市> 菓子工房笑くぼ／ななかまど コミュニティカプエ笑くぼ ハビタットのつぼろ／エール ecoワーク代々木／ecoワーク野幌 ecoワークおおさ／こねくと はみんぐプラザ／陽だまりの郷 C&C職業訓練センター JUJU／わらいち にわとりブラザーズ／あすか パティスリーリュエル ジョブクルー／すたーりす なかま江別 <北広島市> 北広島セלב／小春日工房 就労センタージョブ 北広島デイセンターいんくる リハビリにおおぞら リハビリクリニック とーもす北広島 ワークサポート北の風 就労支援センターべべるい	<栗山町> ハローエンジョイ栗山 ワークセンター栗の木 <札幌市> Seed／しいたけファクトリー あいこのワークセンター ふれあいセンターA・yell 明日佳Ⅱ／こぶし館 「なかま」豊平／しろくま 就労支援センター手と手 まある／こころ／みちくさ OA解体・整備センター ハローエンジョイ札幌Ⅱ 作業所きたの／学び舎 プラスハート28／ぎんあん おんカフェ／やまはなワークス 札幌市社会自立センター アクア／ともに りふあらず／北愛館 菊水ワークセンター／いぶき ワークサポート／美しの森 スカイ／ワークトピアあすか	東米里しいたけ村／ステップ NFCおおぞら／エルの杜 チャレンジキャンパスさっぽろ セלבさっぽろ／ライズ サニース東区役所前 あとれいC／あつが ぐれいす／便利屋くれよん ワークス翔／スマイル 太夢共同作業所／中央太夢 プラザインサッポロ 光生舎フロンティア 光生舎スクエア／ホープス 四季彩の邑／home 彩葉房き・き／ムーブオン ジョブプロジェクト／らふたの丘 光生舎くるる／あずあいむ けさらん／ブティバ 雪ん子セルフサポート サンフレックス／ボリス あんさんぶる SAN-EN／Cocoan	<小樽市> ウェルサポート和光 宏栄セלב／音幸舎 <倶知安町> ワークショップようてい <新篠津村> ふれあいの苑／みのりの苑 <当別町> ペこべこのはたけ／アグリコロ <月形町> ワークサポートいぶ樹 <千歳市> メビウス／千歳物流センター エコ・ファクトリー／キラリ いずみワークセンター サークルエイト／ゆうび カレーのチカラ <苫小牧市> きくらんぼ／ecoネット苫小牧 まろにえ／愛らんど／紙風船 ワークランドのぞみ	<滝川市> 滝川ほほえみ工房 <美唄市> パシオ／爽やかネットワーク サポートステーションステップ <三笠市> ワークトピアあすか三笠 <長沼町> ハニカム <夕張市> 就労支援施設おおぞら ジョブサポート陽風堂 グリーンライフ陽風堂 <白老町> ポプリ <登別市> 月とライオン <愛知郡> 太陽の家
---	--	--	--	---	---

<進 学>

・北海道はまなす食品株式会社 能力開発センター	・北海道障害者職業能力開発校	・星槎国際高等学校	・札幌デザイン＆テクノロジー専門学校
-------------------------	----------------	-----------	--------------------

教育相談

本校では、進学に関する相談と、発達や学びなど発達に関する相談を行っています。本校への入学の有無にかかわらず御相談ください。

進学に関する教育相談について

相談の対象者

高等養護学校へ進学を希望する本人・保護者・関係者

相談の内容

- 学校と寄宿舎教育の紹介
学校の教育目標、教育活動の特色、卒業生の進路、校舎・寄宿舎の見学など
- 生徒本人との面談
本人の状況の確認(基本的生活習慣、趣味や特技、学校生活の状況)など
- 保護者との面談
受検の見込みと考え方、期待感、健康状況、家庭生活の状況、進路への考えなど
- 引率の先生との面談
学校生活の様子(学習の様子、友人関係)など

相談の時期

5月上旬から随時受け付けています。

相談の申込みについて

- ① 出身中学校(特別支援学校中学部を含む)から特別支援教育コーディネーターへ御連絡ください。日程を調整いたします。
- ② 本校ホームページから、教育相談依頼書、教育相談記録表(保護者・引率者用)をダウンロードし、必要事項に記入し、出身中学校(中学部)より送付してください。個別の教育支援計画などを作成されている方は、可能であれば併せて送付してください。
- ③ 指定日時に来校していただき、教育相談を実施します。

発達や学びにかかわる教育相談について

「子どもの発達や発育などで心配がある」「学級での対応に困っている」などで悩んでいる方は御相談ください。

相談の対象者

本人・保護者・関係者

主な支援内容

教育の相談支援……障がいの特性・理解、指導の方法、研修や教材教具の紹介などについて
家庭の相談支援……言葉の遅れ、行動上の問題、集団適応、対人関係などについて
地域生活の相談支援……医療・福祉・労働などに関する情報提供について

相談の時期

随時相談を受け付けています。

相談の申込みについて

特別支援教育コーディネーターへ御連絡ください。日程を調整します。

30th ANNIVERSARY

北海道新篠津高等養護学校は今年、開校30周年を迎えます。



北海道新篠津高等養護学校

〒068-1115
北海道石狩郡新篠津村第45線北13番地
TEL:0126-58-3280
FAX:0126-58-3281



交通機関

- 新篠津交通バス
岩見沢～上幌向経由～新篠津
(岩見沢駅よりバスで30分)
- ニューしのつバス
●江別～新篠津経由～月形

